

## 《単位互換提供科目詳細》

\* 科目 No. 1120

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学	科目開講 キャンパス	本学			
2. 科目名	正式科目名	生産マネジメント論				クラス名
	副題	ものづくり計画管理者や受注管理者をめざそう				配当年次
						2年
						受入学年
						2年以上
	旧科目名					
	学問分野	番号	24	名称	商学・経営	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	上野 信行 大学院・教授					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2018年 9月 21日(金)～2019年 1月 18日(金) 金曜日 9:00～10:30					
個別開講日	1回目 9/21	2回目 9/28	3回目 10/5	4回目 10/12	5回目 10/19	6回目 10/26
	7回目 11/2	8回目 11/9	9回目 11/16	10回目 11/30	11回目 12/7	12回目 12/14
	13回目 12/21	14回目 1/11	15回目 1/18	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし (人)		9. 定員超過時の 選考方法	なし		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>生産マネジメントは、モノづくりを中心とするビジネス活動そのものであり、これらの基礎的事項を学習します。生産の仕組みを受注生産、見込み生産等の形態により分類し、その内容や特徴を理解します。生産計画を作成する意義や流れを理解したうえで、生産マネジメントに関する基礎的で重要な手法(資材所要量計画)を習得します。キーとなる「在庫」「リードタイム」などの基本事項について、在庫の種類とその役割を理解し、在庫量に影響を及ぼす要因を調べ、在庫削減の方法を習得します。</p> <p>臨場感のある授業と事例の演習を通じて、基本的な手法を確実に身に付けることと各章にわたり実務的な理解を深めます。</p> <p>授業内容への質問事項等については、次回の授業のはじめに解説します。</p> <p>課題のレポートは添削して返却します。</p> <p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 生産方式の分類(1): 生産形態、見込み生産・受注生産のメリット・デメリット</p> <p>第3回 生産方式の分類(2): 分類のキー項目と判別法</p> <p>第4回 生産計画と生産統制</p> <p>第5回 資材所要量計画(1): 部品構成表</p> <p>第6回 資材所要量計画(2): 所要量計算法</p> <p>第7回 資材所要量計画(3): 所要量計算法【例題】</p> <p>第8回 資材所要量計画(4): 所要量計算法【演習】</p> <p>第9回 生産計画の立て方: 山積・山崩(くずし)法【例題】</p> <p>第10回 生産マネジメントの重要なキーワード: リードタイムと在庫</p> <p>第11回 在庫の5つの種類と役割(パイプライン在庫、ロットサイズ在庫、バッファ在庫、季節変動対応在庫、デカップリング在庫)</p> <p>第12回 ロットサイズ在庫と影響要因【演習】</p> <p>第13回 バッファ在庫と影響要因【演習】</p> <p>第14回 在庫削減の方法</p> <p>第15回 代表的な生産管理方式: カンバン方式など</p>					

11. 試験・評価方法	定期試験を実施します。 定期試験 60%、課題レポート 40%により評価します。定期試験を受けていない人は、評価の対象になりません。		
12. 別途負担費用	特にありません		
13. その他特記事項	講義は双方向で、授業中の課題に対して質疑応答を交えて理解を深めていきます。 配布したプリントは、必ず持参してください。		
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否